



所要時間：1～2時間

シナリオの公開：OK

シフターの作成：必須

推薦する関係性：久々に再会した幼馴染

異界の発生原因：約束を引き裂こうとする悪意

あの日の「ふたり」に会いに行こう

このシナリオは、「オプションルール：秘めごと」を採用するのにはうってつけのものとなっています。

指定するフラグメントは、幼いころより秘めてきたパートナーへの想いや、シナリオ中に登場するタイムカプセルの中身などとするとよいでしょう。

あらすじ（プレイヤー向け）

バインダーとシフターは幼馴染の間柄であり、過去に共にタイムカプセルを埋めたことがあります。

それから間もなく、ふたりは何らかの事情で離れ離れになりました。

その後、成長したふたりは、幼いころにした「タイムカプセルと一緒に掘り返す」という約束を果たしに共に故郷へと帰ってきます。

しかし、約束の場所にたどり着き、いざ掘り返そうとしたその時、ふたりは異界に囚われてしまいました。

そこは、雨が降り続ける、灰色にぼやけた、寂しい雰囲気の見知らぬ田舎町でした。

一本の傘の下で身を寄せ合って異界を往くふたりは、やがてひとりぼっちの「少女」と出会います。

異界の核である彼女に対して、ふたりの選択は――

タイムカプセルについて

何を、いつ、どのような想いを込めて埋めたのか。

それらを事前に考えておいてください。

具体的な内容について、ふたりで相談して決めてもいいですし、それを互いに伏せたままセッションを開始するのも面白いでしょう。

一例として、手紙や写真、お気に入りのアクセサリーなどがあげられます、 「未来へと想いを託す」 物である事が望ましいです。

また、ここで内容を非公開とするのなら、「秘めごと」に指定することを推奨します。